

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和3年9月22日(水)10時30分～10時50分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條主任技術研究調査官、有吉上席安全審査官、  
小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員

監視グループ 核燃料施設監視部門

石井主任監視指導官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 技術副主幹

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他10名

## 5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、令和3年8月17日より実施している東海再処理施設における高放射性廃液のガラス固化処理状況について、以下のとおり説明があった。

- ・ガラス溶融炉については、9月16日に運転を停止し、現在はドレンアウトしたガラス固化体の保管作業を実施している。
- ・運転再開に向けた炉内観察等の作業については、来週から着手する予定である。

○また、原子力機構より、東海再処理施設の廃止措置に係る検討状況について、配付資料の提示があった。

○原子力規制庁より、配付資料については、資料が膨大であり内容の確認に時間を要することから、後日改めて説明するよう伝えた。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

## 6. 配付資料

資料1 工程洗浄において環境へ放出される放射性廃棄物及び放出に対する取り組みについて

資料2 クリプトン回収技術開発施設 液体窒素貯槽の津波漂流物対策について

資料3 低放射性廃棄物処理技術開発施設（LWTF）の運転に向けた今後の対応について

資料4 ガラス固化技術開発施設（TVF）ガラス固化技術開発等の浸水防止扉の耐津波補強工事

資料5 ガラス固化技術開発施設（TVF）の火災防護対策に係る設備の設置

資料6 高放射性廃液貯蔵場（HAW）の火災防護対策に係る設備の設置

- 資料 7 ガラス固化技術開発施設（TVF）の内部溢水対策に係る設備の設置
- 資料 8 高放射性廃液貯蔵場（HAW）の内部溢水対策に係る設備の設置
- 資料 9 東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）